インフラ施設管理AI協議会について



別紙3

○協議会の目的

- 「インフラ施設管理AI協議会」では、AIモニタリングシステムの現場普及・促進のための活用・導入方針・知財権等のルール検討、現場での活用に向けたガイドラインの策定を実施。
- WG代表者、関係業団体、研究機関、行政機関及び学識者からなる産官学が連携した分野横断的な取組みを行う。

○協議会の構成・組織

協議会 委員 学識者・関係業団体・研究機関・行政機関 研究開発方針の検討 ルール・制度の検討 成果・課題共有の場 検討報告 ①研究推進WG ②現場普及WG※ ※当面の間、研究推進WGのみ設置。 会員 民間企業・関係業団体・研究機関、オブザーバー 目的別のWGを設置し、個別課題を議論 参加申込 民間企業 関係団体 研究機関 有識者 ※協議会には事務局(施工企画室)を設置

○WGの活動内容(現時点)

WG名	活動内容
研究推進 WG	■ AIモニタリングシステムに関する最新動向の把握■ 国としての研究方針・運用データ提供方針の検討
※ 現場普及 WG	■ 既存の点検要領等の確認や見直し 方針の議論■ AIモニタリングシステムの現場での 運用方法等の検討

※当面の間、研究推進WGのみ設置。 研究開発状況により現場普及WG等必要なWGを適宜設置していく予定。